

8. 企業収益・業況判断

企業収益は、感染症の影響により、大幅な減少が続いている。
企業の業況判断は、厳しさは残るものの、改善の動きがみられる。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2020年6月調査）」

(前年同期比、%)

経常利益		2017年度	2018年度	2019年度 実績		2020年度 計画			
		実績	実績	上期	下期	上期	下期		
全規模	全産業	12.0	0.4	▲ 9.6	▲ 5.1	▲ 14.6	▲ 19.8	▲ 29.6	▲ 7.7
大企業	製造業	20.8	▲ 0.9	▲ 17.5	▲ 15.9	▲ 19.7	▲ 17.6	▲ 26.1	▲ 5.7
	非製造業	14.3	▲ 0.1	▲ 7.8	▲ 1.9	▲ 14.7	▲ 5.8	▲ 12.6	3.4
中小企業	製造業	4.0	▲ 1.8	▲ 18.1	▲ 11.9	▲ 24.4	▲ 43.3	▲ 61.2	▲ 22.2
	非製造業	▲ 0.5	1.1	0.7	7.2	▲ 4.7	▲ 41.3	▲ 57.7	▲ 25.9

財務省「法人企業統計季報」

(前年同期比、()内は季調済前期比、%)

経常利益	2018年	2019年	2018年度	2019年度	2019年4-6月	7-9月	10-12月	2020年1-3月
全規模全産業	3.7	▲ 3.5	6.2	▲ 13.1	▲ 12.0 (▲ 11.1)	▲ 5.3 (▲ 3.0)	▲ 4.6 (▲ 7.4)	▲ 28.4 (▲ 8.7)
製造業	2.4	▲ 17.6	3.1	▲ 21.6	▲ 27.9 (▲ 2.9)	▲ 15.1 (▲ 2.8)	▲ 15.0 (▲ 10.8)	▲ 25.3 (▲ 8.1)
非製造業	4.4	4.6	7.9	▲ 8.6	▲ 1.5 (▲ 14.5)	0.5 (▲ 3.1)	1.1 (▲ 5.8)	▲ 29.6 (▲ 8.9)
大中堅企業	6.0	▲ 6.3	8.2	▲ 16.5	▲ 16.5 (▲ 14.7)	▲ 10.0 (▲ 3.6)	▲ 4.4 (▲ 3.6)	▲ 34.1 (▲ 12.1)
中小企業	▲ 2.3	4.4	0.9	▲ 3.7	4.4 (▲ 1.2)	8.7 (▲ 1.7)	▲ 5.3 (▲ 16.4)	▲ 16.8 (0.5)

(備考) 大中堅企業・中小企業の季調済前期比は内閣府試算値(2020年1-3月期確報公表後に季節調整替えを行い、遡及改定を実施)。

日本銀行「全国企業短期経済観測調査（2020年6月調査）」

(%ポイント)

→ 見込み

業況判断D I		2018年12月	2019年3月	6月	9月	12月	2020年3月	6月	9月
全規模	全産業	+ 16	+ 12	+ 10	+ 8	+ 4	▲ 4	▲ 31	▲ 34
	製造業	+ 16	+ 7	+ 3	▲ 1	▲ 4	▲ 12	▲ 39	▲ 40
	非製造業	+ 15	+ 15	+ 14	+ 14	+ 11	+ 1	▲ 25	▲ 28
大企業	製造業	+ 19	+ 12	+ 7	+ 5	+ 0	▲ 8	▲ 34	▲ 27
	非製造業	+ 24	+ 21	+ 23	+ 21	+ 20	+ 8	▲ 17	▲ 14
中小企業	製造業	+ 14	+ 6	▲ 1	▲ 4	▲ 9	▲ 15	▲ 45	▲ 47
	非製造業	+ 11	+ 12	+ 10	+ 10	+ 7	▲ 1	▲ 26	▲ 33

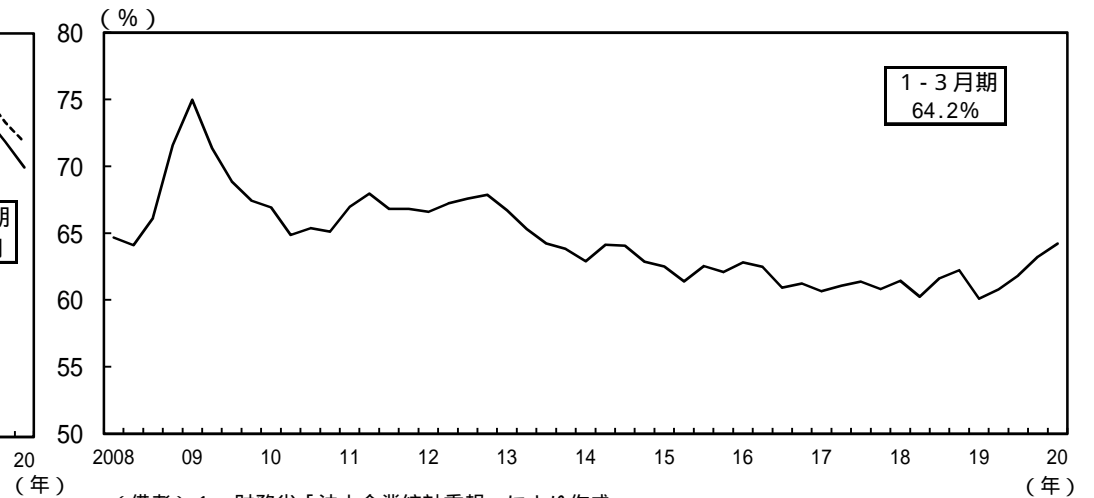
(備考) D I = 「良い」とみる企業の割合 (%) - 「悪い」とみる企業の割合 (%)

< 企業収益 >
経常利益額の推移



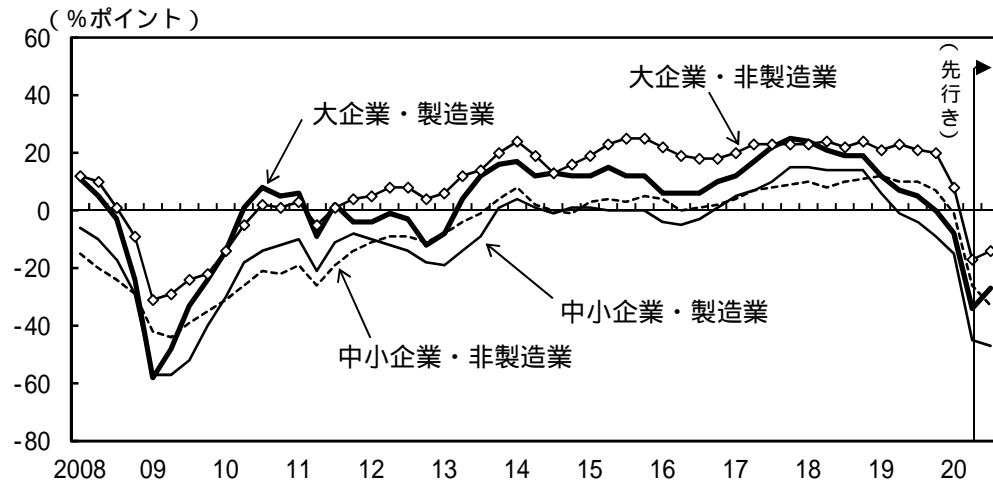
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 季節調整値。点線は後方3四半期移動平均。

労働分配率の推移



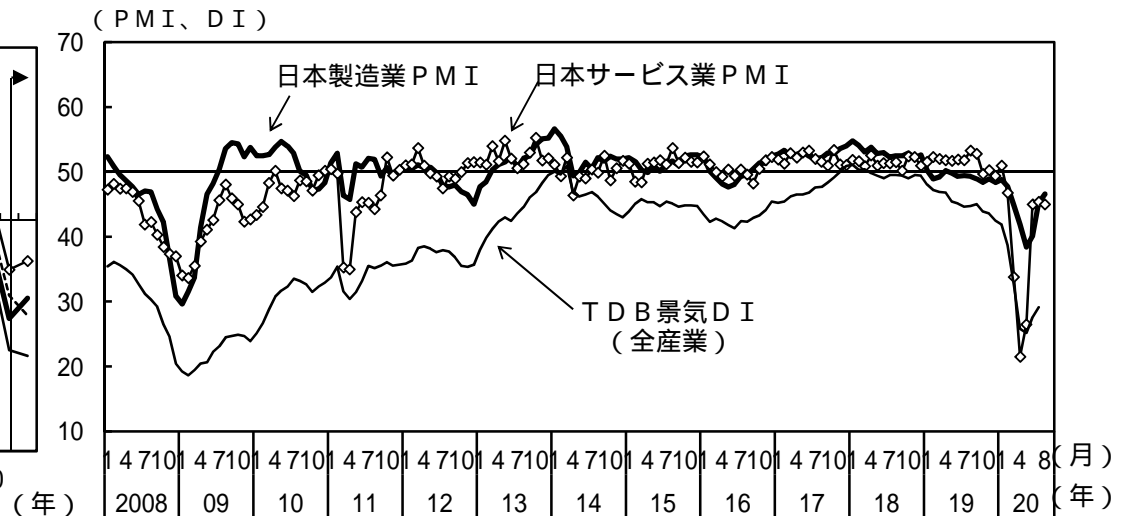
(備考) 1. 財務省「法人企業統計季報」により作成。
2. 労働分配率 = 人件費 / (人件費 + 営業利益 + 減価償却費 + 受取利息)
3. 内閣府の試算による季節調整値。

< 企業の景況感 >
日銀短観の業況判断DIの推移



(備考) 日本銀行「全国企業短期経済観測調査」により作成。DIは「良い」 - 「悪い」。

各種調査における業況判断指標の推移



(備考) 1. IHS Markit社、(株)帝国データバンク「TDB景気動向調査(全国)」により作成。
2. PMIは、「前月に比べ増加(改善)」の回答割合と、「前月に比べ変化なし」の回答割合を2で除した値を足した値(季節調整値)。DIは、景気の現状について7段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値。